

## 経営データ科学特別学修プログラム（5年一貫）

（5年一貫 DSP）

令和8年度 学生募集要項

### 趣旨

「経営データ科学特別学修プログラム」（以下「神戸経営 DSP」という。）は、  
**「経営学の理論に基づき、データの意味を理解し、データを用いて理論を検証し、検証結果から実践的示唆を導き出せる人材を輩出することを目指したプログラム」**

です。企業を含め、社会の様々な場面でデータを使って経営に役立てる分析を行うことのできる人材が求められています。このプログラムは、単にデータ分析ができるだけでなく、経営学を使ってデータを用いて経営を考えることのできる人材、具体的には

**「経営学部・研究科出身だけれど自分でデータ分析を行って経営に活かすことができる」**

**「経営に必要な分析を設計し、高度なデータ分析能力を持つ理系人材に対して指示できる」**

**「データ分析に詳しくない人材とデータ分析に長けた人材の橋渡しを行う翻訳者となれる」**

ような人材を輩出しようとするものです。

神戸経営 DSP は、一般に経営学の科学的アプローチを基礎とするデータ分析・データサイエンスに必要と考えられる以下の能力を身に付けるための教育プログラムです。

[1]課題設定能力, [2]データ整備能力, [3]データ分析能力, [4]データ解釈能力

神戸経営 DSP は、

「経営データ科学特別学修プログラム（5年一貫）」（以下「5年一貫 DSP」という。）

とその構成要素である

「経営データ科学特別学修プログラム（学部）」（以下「学部 DSP」という。）

「経営データ科学特別学修プログラム（修士）」（以下「修士 DSP」という。）

から成りたっています。

5年一貫 DSP は、神戸経営 DSP の中心となるプログラムで、学部 DSP と修士 DSP を修了するとともに、学部を早期（3.5年間）で卒業し、博士前期課程を早期（1.5年間）で修了することで、高度なデータ分析を5年間で理解・実践し、企業等で活かすことのできる修士人材を養成するプログラムです。

- (1) 募集対象 経営学部3年生
- (2) 募集人数 10名程度 ※申請者が多い場合は、学業成績を基に選考を行います。
- (3) 認定条件 経営学部の専門科目で3年生後期までに修得した単位のうち秀・優・良・可に占める秀・優の割合が1/2以上で、3年生後期までに学部 DSP を修了していること。  
(申請書提出時は、学部 DSP 修了見込でも可)
- (4) 申請期間 前期 令和8年7月31日（金）～8月18日（火）17時  
後期 令和9年1月18日（月）～1月29日（金）17時
- (5) 提出書類 経営データ科学特別学修プログラム（5年一貫）申請書
- (6) 申込み先 経営学研究科教務グループ
- (7) 選考結果 令和9年3月19日（金）までに申請者本人に連絡します。